かりえ地域づくり

No.7 | 2022.9.20



学生たちは、柑橘実習の他にも真珠加工体験、シーカヤック、カゴ漁などのアクティビティー体験や西予市内の企業を訪問し、林業、稲作などの産業を勉強しました。彼らの活動報告や情報は、愛媛みかんインターンで閲覧できます。



漁業体験



企業訪問



インスタグラム



NHK ウェブニュース 活動の様子がNHKで放送されました。

手上げ型交付金

ワカモノのチカラ 愛媛みかんインターン

7/29から8/10、手上げ型交付金 事業「ワカモノのチカラ」が実施 されました。

この事業は、東京農業大学3年生の中村優斗君が発起人となり、東農大の学生を狩江に受入れ、農業実習や田舎体験を通し、地域の魅力発信や地域外交流、移住者獲得を目指すものです。

実習には延べ21名の学生が参加 し、1週間の実習中に多くの体験 と交流をしました。

報告会では、若者が考える地域活性化のためのプレゼンや、学生ならではのアイデアが多く挙げられました。農家さんとの即売会や地域PR事業も計画され、今後の発展に期待しています。冬季は12月25日(予定)から収穫実習に入ります。



冬季もよろしくお願いします。

3年ぶりの開催 愛媛大学SUIIIプロジェクト

グローバルな視野を持ちながら、地域から持続可能な未来づくりに貢献する国際的なサーバント・リーダーの養成を目的とした「SUIJI」事業。狩江では2013年よりその研修場所として受入をしてきました。「SUIJI」は日本・インドネシアの6大学の学生が農村漁村で地域貢献型の学びを行い、その活動内容や成果を報告するもので、3年ぶりに開催することができました。



ガイドの会との海岸・道路掃除。インドネシアと日本の漂流 ゴミの問題を考えるきっかけになりました。



住民との意見交換会。田舎のマイナスイメージをプラスに考えるワークショップ。



念願の笑学校の窓ふき!学生や無茶々園の研修生の頑張りですべての窓を清掃することができました。

職業体験、地域の清掃活動、報告会の準備などを、 自分たちで自炊しながら行うのは本当に大変だったと 思います。しかし、地域の皆さんとの温かい交流が、 活動中の苦労を忘れさせてくれたようです。10日間の 長いようで、終わってみればあっという間の時間。私 も、学生たちの明るい性格や行動力に助けられまし た。これからも彼らとの交流は続きます。



才能目覚める夏に・・・ 狩江アート夏祭り 開催

今年度も、地域おこし協力隊 大谷さんを中心としたアート交流イベントが開催されました。地域内外から沢山の子どもたちが、陶芸、絵画、楽器演奏などの普段味わうことのできない体験をしました。ライブペイントやバンド演奏の様子がライブ配信されると、日本中から多くの反響がありました。



陶芸絵付け体験



大人気!一歩さんの出前写真館

目指すは 自力他力 サスティナブル

この夏、もさくの会は、地域外の方々に沢山の協力とパワーをいただきました。これまで地域だけではできなかったことや新しい活動を、地域外の人が主体となって行う、まさに、自力他力の持続可能な社会づくりが少しずつ動き始めたような気がします。



大塚★バンドによる楽器体験

この夏狩江を盛り上げて頂いた、東京農業大学の学生21名、愛媛大学社会共創学部学生5名、SUJIプロジェクト学生14名、県外アーティストの皆さん4名。本当にお疲れさまでした。また、彼らと一緒に活動していただいた、住民の皆さま、野菜や魚のおすそわけをしていただいた匿名の方、自転車を貸してくれた方、ほんとにありがとうございました。